

本時のねらい(7/11時)	評価基準
数直線(テープ図)や確かめ算を用いる活動を通して、少数の除法で余りがある意味と大きさを理解し、商と余りを求めることができる。	<知識・理解> あまりのある少数の割り算の計算方法を理解し、求めることができる。

段階	学習活動	個のつまずきに対する指導
問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>数値を整数に置き換えた問題を解く</li> <li>20 mのひもを、3 mずつ切ってアクセサリーを作ります。3 mのひもは何本切り取れるでしょう。</li> <li>1. 素材提示 具体物を示す 3. 2 mのひもを、0.6 mずつ切ってアクセサリーを作ります。0.6 mのひもは何本切り取れるでしょう。また何mあまるでしょう。</li> </ul>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">つまずきの様相</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">指導・援助</div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>20 ÷ 3 = 6あまり2 確かめ算(3 × 6 + 2 = 20)</li> <li>問題を聞き取り、分かっていることや聞いていることを明らかにさせる</li> </ul>
見通し	<ul style="list-style-type: none"> <li>2. 見通しをもつ</li> <li>分かること・聞いていることを確認する</li> <li>わり算で求められます。式は3.2 ÷ 0.6です。(言葉の式) 商は3.2より大きくなります。(前時)</li> <li>実際に計算する</li> <li>2 mあまりです。0.2があまりです。どちらが正しいのかな?</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                 C : 3.2 ÷ 0.6 の立式ができない             </div> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 ノートや掲示物を振り返らせ、数値が小数になっても同じ考え方で立式できることに気づかせる             </div>
課題考え	<ul style="list-style-type: none"> <li>3. 課題提示 あまりのある小数のわり算の計算の仕方を考えよう。</li> <li>4. 全体追求</li> <li>数直線(テープ図)、確かめ算、言葉での説明のいずれかを用いて考える</li> <li>自分の考えをペアの子に伝える(ペア交流)</li> <li>どうしたら正しい答えが出るか意見を出し合い、問題解決をする(ペア追求)</li> <li>全体で練り合う(全体交流)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商とあまりの大きさに見当をつけさせる</li> <li>c : 小数のわり算の筆算の仕方が分からない</li> </ul> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 小数のわり算の筆算の仕方が書かれた掲示物をヒントに、個別指導を行う             </div>
交流	<ul style="list-style-type: none"> <li>数直線(テープ図)で考えると、3.2は0.1が32個分、0.6は6個分あるから、32 ÷ 6 = 5あまり2、あまりの2は0.1の2個分で、0.2になるよ。</li> <li>確かめ算で余りを にして考えると、あまりが0.2のときに式が成り立つよ。 0.6 × 5 + 0.2 = 3.2</li> <li>筆算での計算の仕方に戻って考える</li> <li>筆算の時に小数点を上にあげるだけでなく、下におろすよ。その時にもととの小数点の位置から下におろすよ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>確かめ算ができれば自分で答え合わせができることに気づかせ、意欲を持たせる</li> <li>c : 数直線が上手く書けない</li> </ul> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 数直線のもととなるヒントカードを渡して、書き込ませる             </div>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>5. まとめをする</li> <li>子どもたちの言葉でまとめる</li> <li>小数のわり算の筆算では、あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点にそろえてうつ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>c : 確かめ算を上手く用いることができない</li> <li>答えが合わなかった計算も消さずに、おかしいと思った理由を書かせて残すようにさせる</li> <li>伝え合いができるように、考えを文章でまとめさせる</li> <li>c : 自分の考えを伝えることができない</li> </ul> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 余りの部分を にして考えさせる             </div>
力試し	<ul style="list-style-type: none"> <li>6. 練習問題を解く</li> <li>1 5.2 ÷ 0.7</li> <li>2 8.6 ÷ 2.3</li> <li>3 25.3 ÷ 3.7</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>c : あまりが2ではないと気づいても、それ以上進まない</li> <li>できたとこまでを発表させる</li> <li>c : 手を挙げることができない</li> </ul> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 ペアの子の考えをもとに自分の言葉で書かせる             </div>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>7. 自己評価をする</li> <li>自己評価カードに書き込む</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>c : 自分の考えを筋道を立てて発表できない</li> <li>数直線、筆算、確かめ算の考え方を黒板にまとめる</li> <li>発表していない児童も全員が、どの考え方で取り組んだかをネームプレートで示す</li> <li>自分の言葉で本時のまとめを考えさせる</li> <li>教科書で本時のまとめを赤でチェックし、読ませる</li> <li>ノートにまとめを書く</li> </ul> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 「ペアで発表しているよ」と声を掛ける             </div>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>c : 自分の言葉でまとめられない</li> <li>正確に解けた児童はミニ先生となり教え合う</li> <li>c : 練習問題が解けない</li> <li>机間指導で理解が不十分な児童に個別指導を行う</li> <li>補充/発展問題を準備しておく</li> <li>自己評価カードをもとに、個々の理解度を把握する</li> </ul> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 黒板のまとめを写すようにさせる             </div> <div style="text-align: center;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                 かけ算やひき算のミスがないか確認する / 小数点の位置に打たれているか確認する             </div>